

熱分析システムー示差走査熱量計（DSC）



機種名

(株)日立ハイテクサイエンス
X-DSC7000
2011年度購入

特徴

- 種々の物質の加熱に伴う熱量変化について測定できます。
 - ・ 物質：プラスチック、金属等
 - ・ 形態：フィルム、粉末等
- 解析ソフトも利用できます。
 - ・ 融点、ガラス転移点等の読取

【サンプルについて】

1. 容器に収まること
サイズ：Φ5×H 2 mm以下
2. 使用温度範囲内で揮発等しないこと
3. 融解等してもよいこと

【主な仕様】

- ・ 温度：-80～500℃※1
- ・ 昇温速度：0.01～100℃ / min ※2
- ・ 雰囲気ガス：N₂
- ・ OS：Windows 7
- ・ 付属装置：ai-Phase Mobile 1u
オートサンプラ

※1 電気冷却による。

※2 冷却速度は温度帯によって異なる。

【データ出力】

記録メディア

USB

紙

保存形式

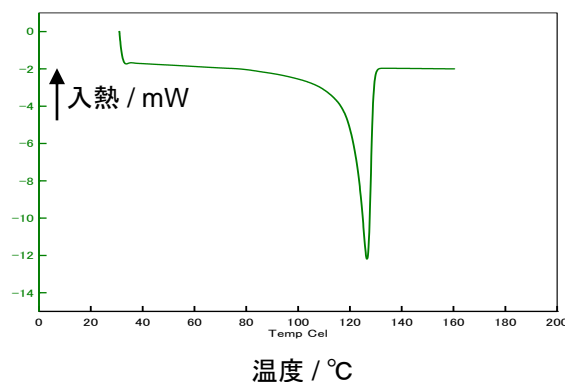
Excel
互換

Word
互換

専用
形式

取得データ例

「高密度ポリエチレンの示差走査熱量曲線」



料金等

- 機器使用： 1,100 円 / 時
操作法説明： 7,800 円（2時間の場合）
分析依頼： 6,800 円 / 件（室温から600℃まで）※3
12,300 円 / 件（その他の温度）

※3 500℃までの測定となります。

研究員による支援

3,900 円 / 時

解析支援・指導

特定点読取ほか